

いまさら聞けないパソコン、IT スマホで撮影した写真をスマホで使う方法 [2023/10/28]

スマホで撮影した写真をパソコンで印刷したり、ワード文書に取り込んだりしたいときに、どのようにパソコンに取り込めばよいか学びます。

山田康雄 yamadayasuoip@gmail.com

ブログ「禿山の一夜」

hageyama.com

検索

いまさら聞けない特設ページをブログの中に開設しています。
過去のすべてのテキストがダウンロード可能です。



見附市スマホ相談窓口

検索

個別に相談されたい方は、水金にネーブルへどうぞ。
パソコンの内容でもOKです。

次回予告

#54 2023/11/18

9:30~11:00

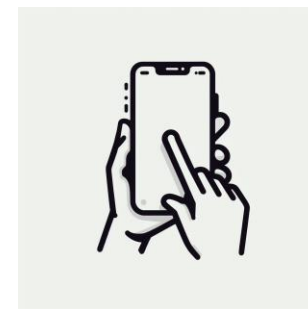
中央公民館中ホール

【生活にChatGPTを取り入れる】

話題の生成AI「ChatGPT」。私たちの生活に役立つ場面を例に、具体的な使い方を学びます。初めての方もお気軽に。

- ワード文書に、スマホで撮影した写真を使いたい。
- 年賀状をパソコンの筆まめで作りたい。そこで使う写真をスマホで撮影した。
- パソコンからプリンターできれいに印刷したい。
- スマホで撮影した写真をパソコンで整理保管したい。
- スマホで撮影した写真を知人のパソコンにコピーしたい。
- スマホ画面のスクリーンショットをパソコンで使いたい。

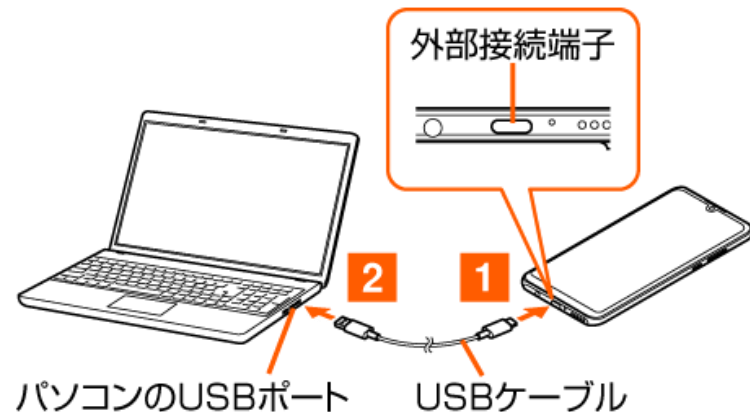
こんな状況の時に、確実にスマホからパソコンに写真をコピーする手順を学びましょう。



- まず最初はUSBケーブルでスマホとパソコンを接続して、ケーブル経由でコピーする方法です。
直感的には最もイメージしやすい方法ではないでしょうか。
- 用意するのはUSBケーブルです。
 - USBケーブルにはコネクタの種類があります。
 - Androidスマホ側はType-Cと呼ばれるコネクタが一般的
 - iPhoneスマホ側はLightningと呼ばれるコネクタが一般的
 - パソコン側はType-Aと呼ばれるコネクタが一般的
 - 普段スマホを充電しているコードがACアダプタから抜けるタイプであれば、そのコードを使用すれば大丈夫です
 - 100円ショップなどでも購入できますが、コネクタの種類と、充電の他にデータ転送できると記載のあるものを購入してください



- ① スマホの充電差込口に、充電時と同様にケーブルを差し込む
- ② ケーブルの反対側をパソコンのUSBポートに差し込む
- ③ スマホの画面に問い合わせが表示されるので選択する



Androidの場合

「ファイル転送」を選択

iPhoneの場合

「許可」を選択

(画面イメージは機種により異なる)



スタートメニューから
「フォト」を実行

すべてのアプリ

- は
- はじりに
- ビデオ エディター
- 秀
- ピ
- クラウドバック Hub
- フォト**
- フォト レガシ
- ペイント
- ボイス レコーダー
- ホームページ・ビルダー JSユーザー登録

① 「フォト」を起動し、右上の「インポート」をクリックする

② スマホ名がメニューの中に表示されているので該当のものを選択する

スマホ内の写真が一覧で表示される

① コピーしたい写真にチェックを入れる

② 〇項目の追加をクリック

③ 保存するフォルダを指定

④ インポートをクリック

1 個のアイテムをインポート
フォルダを選んでください

- Users\yamada\Pictures
- ピクチャ
- Camera Roll
- Downloaded
- License
- MyPhoto
- Saved Pictures
- 地図部品
- フォルダの作成

インポート キャンセル

Googleフォトでバックアップを有効にしている場合は、いつでもパソコンにダウンロードできます。

Google内の自分専用のエリア
(USBメモリのようなもの)

フォトデータ Gmailデータ カレンダーデータ

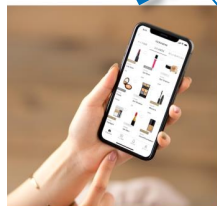
YouTube視聴データ

その他Googleサービスデータ

ダウンロード

バックアップ

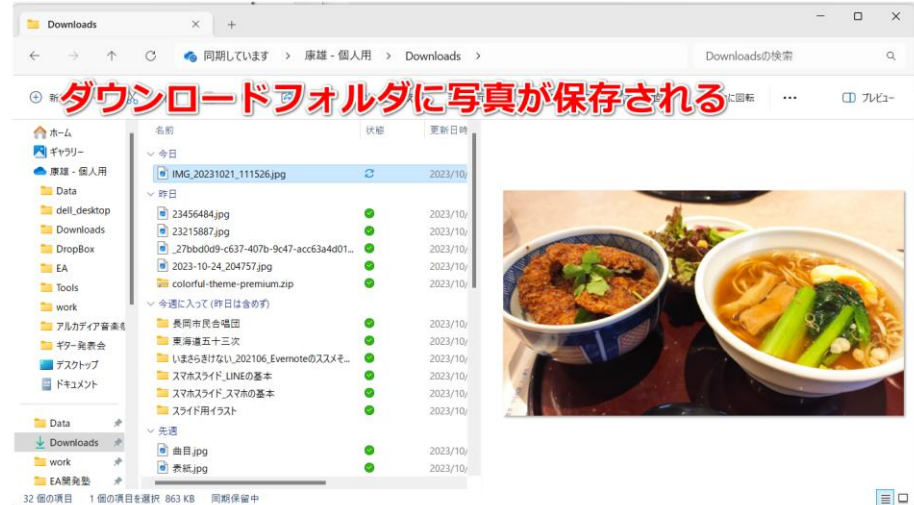
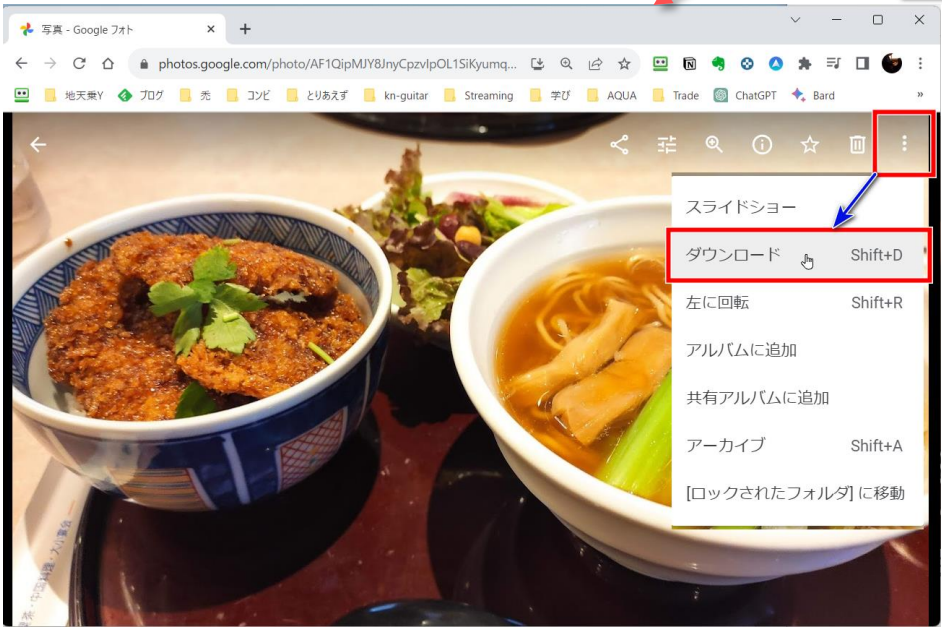
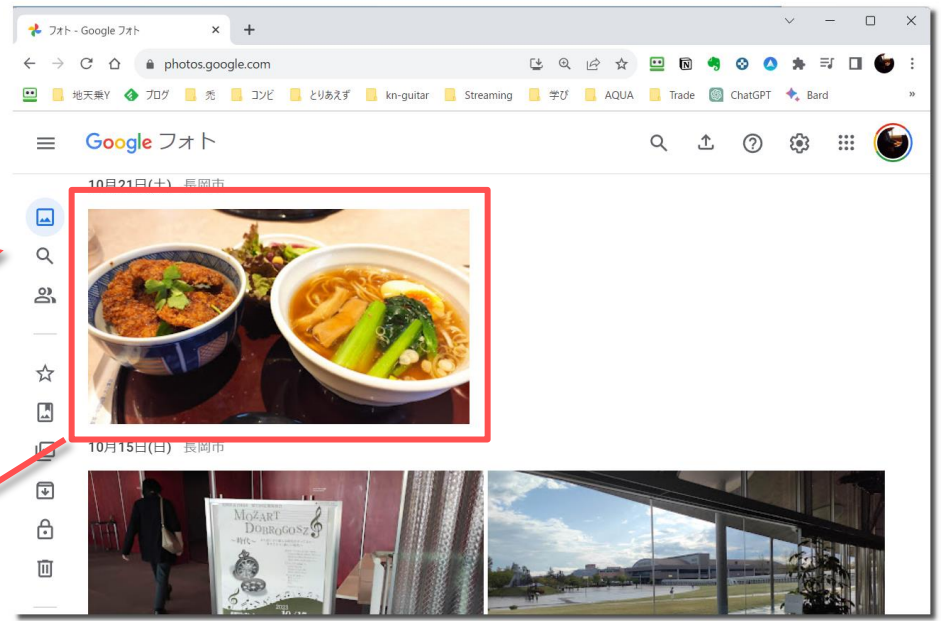
Googleアカウント
でログイン



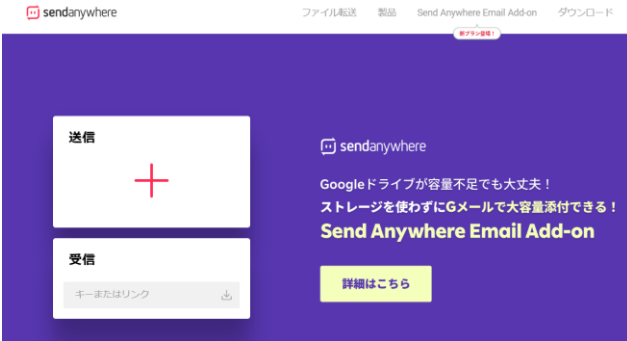
- PCとスマホで連動させるには同じアカウントでログインしていること
 - PCとスマホで異なるアカウントでログインしていると、Google側から見ると違う人と認識されます。
 - その場合、保存した写真やメールなどまったく別なものとして扱われます。
 - スマホでGoogleアプリ、フォトアプリ、Gmailアプリなど開いてログイン中のアカウントを確認しましょう。



Googleのサイトを開くと
右上にアプリボタンが
あるので、そこから
フォトを開く



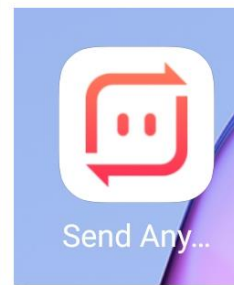
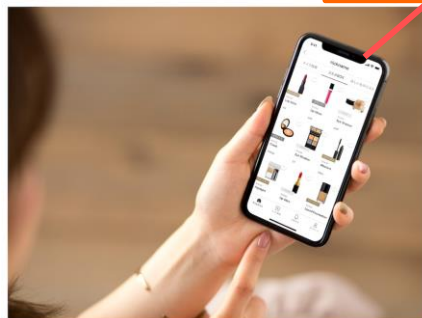
Send Anywhereサイト



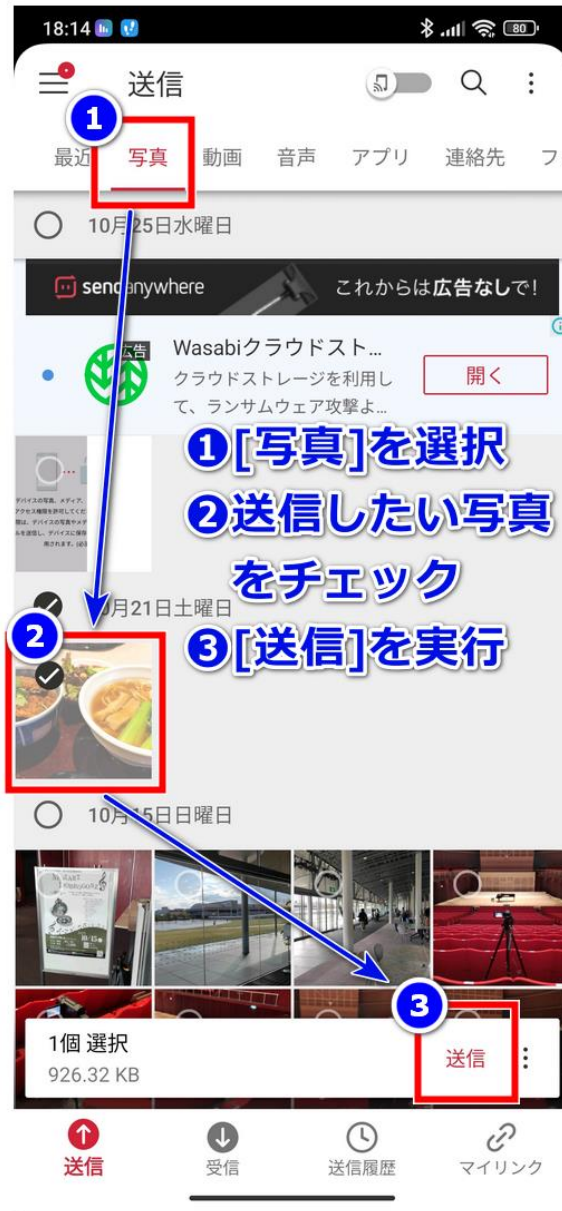
Send Anywhereサーバー

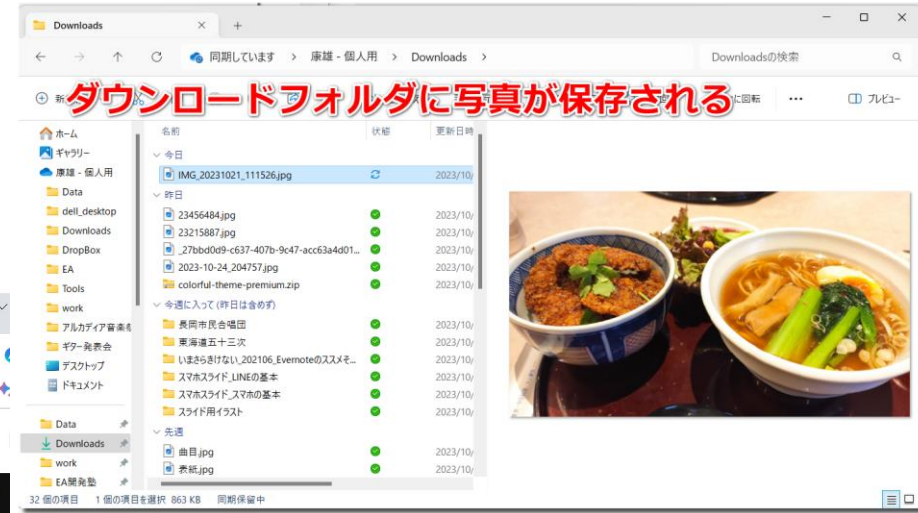
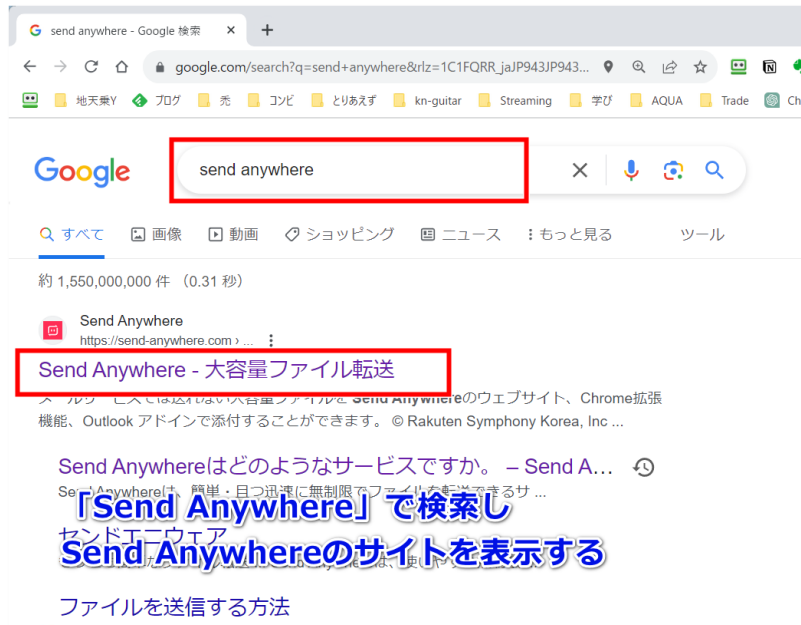


Send Anywhereアプリ



パソコンはSend AnywhereのWebサイト
スマホやタブレットはSend Anywhereアプリ
端末間で自由自在に写真やファイルを送受信できます





	特長	欠点
USBケーブルで転送	<ul style="list-style-type: none"> • コードで接続するのでイメージ的にとっつきやすい • 物理的なコードで転送するのでコピーが早い 	<ul style="list-style-type: none"> • 接続コードが必要
Googleフォトのバックアップからダウンロード	<ul style="list-style-type: none"> • Googleにログインさえしていれば、必要な時にいつでもコピーできる 	<ul style="list-style-type: none"> • 複数写真をダウンロードすると、解凍処理が必要
Send Anywhereで転送	<ul style="list-style-type: none"> • Windows/Mac/Android/iPhone/iPadなど、端末の種類を問わず、相互に転送できる • 写真以外のファイルもサイズを問わず手軽に転送できる 	<ul style="list-style-type: none"> • 複数写真をダウンロードすると、解凍処理が必要

その他、SDカード、USBメモリ、DropBox(Apple)、ニアバイシェア(Google)、電子メールで添付など、様々な方法があります。どれでも結構ですので、確実に転送できる方法を身につけておきましょう。